

## 令和 2 年度 花き消費者研修

### 寄せ植えコース第 2 回を開催しました

令和 2 年 11 月 11 日（水曜日）、寄せ植えコース第 2 回「秋冬の寄せ植え作り」を開催しました。講師は NPO 法人 Green Fields の吉川三枝子さん、瀬戸淳子さんです。

午前の初心者の部では 15 名が参加しました。講師から使用する花材の管理のポイントと寄せ植え時の方法、植える順番等の説明を受けた後、スリット入りのハンギングバスケットにパンジー、ビオラ、ハボタン、アリッサム、白妙菊、ガーデンシクラメン、計 18 株を配置図どおりに植えていきました。

午後の経験者の部も 15 名が参加し、プランツギャザリングという手法の寄せ植えに取り組みました。ギャザリングは、苗の根鉢を大きく崩し、それを花束のように組み合わせ鉢などに植付けます。1 つの苗を割いて、小さな苗をいくつも作ったりするので、花束を作るように、自由に植物を細かく組み合わせることができます。アレンジの幅が広がり、個性的で華やかなものが作れ、完成したものはすぐに綺麗な状態で鑑賞できます。

今回はガーデンシクラメンを中心に、細かく分割したカレックスとクッションブッシュを周りに配置して、根鉢の上 3 分の 2 を水苔でくるみ、さらにその周りにワイヤープランツとアイビーを設置して水苔とギャザリングモスを使用し、ユニット 2 つを作成しました。また、もう 1 種類、アリッサムを中心にヒューケラを配置したユニットを 2 つ作成、ヤシガラチップを入れたプランターに作成した 4 つのユニットを押し付けて配置し、完成しました。最後にかん水方法の説明を聞いて今回の研修は終了しました。



実習中



ハンギングバスケット完成



プランツギャザリング完成